

帝塚山

古いものから新しいものまで共存している街

明治初期までのどかな農村だった帝塚山。明治半ばに交通機関が発達し、船場の商人の別邸地として開発が始まりました。伝統的な日本建築の屋敷、モダンな邸宅などの街並がおしゃれな店舗とマッチし、関西を代表する高級住宅地として知られています。



帝塚山 ノスタルジー



11『帝塚山郵便局』

ちょっとおしゃれな郵便局。レトロな雰囲気が帝塚山の街にぴったり。懐かしい赤ポストも残されています。

住所／住吉区帝塚山東2-3-10



12『高谷家』

国の登録有形文化財及び市登録文化財(建造物)に登録されています。関東大震災を教訓にした大正13(1924)年頃の建築。耐震・防火を強く意識して鉄骨造り、外壁はレンガとコンクリートブロック積みで、堅固な構造。切妻屋根のてっぺんには風見鶏、二つの屋根窓と煙突が童話のような雰囲気を見せています。



13 観光レトロ『阪堺電車』

大阪で唯一の路面電車。通称「ちん電」。帝塚山三丁目～姫松間は、ちん電のレトロな雰囲気と、帝塚山の住宅街・おしゃれなお店・ギャラリーなどのモダンな雰囲気が共存しています。



各スポットの場所はP9に記載しております。